

(問) 公共施設の、おあしす、中央公民館、老人福祉センター、東部地区センター、ワンダーランド、保健センター、本庁舎等の砂利駐車場の整備、タイヤ止めの設置、夜間照明灯の設置を担当課を決めて総点検を実施し、充実を図るべきであると思いますが。

(答)総務部長 利用しやすい駐車場ということでそれぞれの管理担当部署からの要求に必要に応じて対応していく。

(答)教育部長 おあしすの水銀灯12基の左右の駐車スペースにタイヤ止めを設置する。また中央公民館の身体障がい者用駐車スペースにタイヤ止めの設置をする。

自主財源の確保対策について

(問) 自主財源の確保対策として、寄付条例導入の進捗状況、大阪府での自動販売機の業者公募制への切りかえによる3億円増収を紹介、北九州市の事務用封筒への広告掲載事業、福岡県直方市の公用車への広告掲載事業を紹介、当市での導入の有無を聞く。また市税のクレジットカード払いやイ



市民交流センターおあしす障がい者用駐車場

ンターネットバンキング納税の導入を問う。

(答)政策室長 寄付条例は早い段階での制度の確立を目指す。

(答)総務部長 自動販売機の件は今後検討する。広告収入の確保、クレジットカード払い、インターネットバンキング納税は研究する。

バランスある

教育環境

学校づくり

山崎 勝他

(問) 選択制、学力、体力の向上策は。また、食育の推進は。

(答)教育長 「知・徳・体」のバランスのとれた児童生徒の育成、選択制は、自分に合った自分の個性が生かせる中学校を選択できるような体制を実現している。全国学力調査の結果は、「国語」では小学生、中学生とも、全国レベルの学力を身につけており、「算数・数学」では、小学生は全国レベルに達している。中学生では全国平均に比べて、やや低い状況となっている。体力は、小学生は県平均を下回る項目が多く、特に「投力」「跳躍力」の数値が低い。中学生は、ほとんどの項目で県平均を上回っている。食育の推進は、栄養職員による「なんでも食べよう」「食の大切さ」など食育指導を行い、望ましい食習慣の形成と栄養指導の充実に努めている。

よこまちの杜の環境整備

(問) 供用開始の時期と今後の施設整備について。

(答)都市建設部長 平成21年度の開設に向けて「よこまちの杜の会」と協議している。今後の施設整備については、制札板、ベンチ、水飲み場、ト

イレなど設置要望が出されたところであり、利用状況などを踏まえた中で必要に応じて、順次整備をしてまいりたい。

農業問題

(問) 肥料価格や農業資材料の高騰などで厳しい状況である。持続的な振興策について。

(答)市民生活部長 国では、燃油・肥料高騰緊急対策事業において、肥料使用量を2割削減する技術を導入する。3戸以上のグループに対して、肥料費の対前年上昇分の7割を補てんすることとしているが、平成20年生産調整達成者が採択要件となっている。今後、農事組合長会議などにおいて、事業の周知を図る。



よこまちの杜

家庭ゴミ

「有料化」の

答申について

伊藤 正勝

(問) 家庭ゴミ収集の有料化について、22年度からの実施が望ましいとの答申が出された。どう受け止め、対処するのか伺いたい。

(答)市長 現在ごみは市の財政で処理している。有料化になれば、ごみの搬出量に応じた負担の公平性がはかられることや市民の意識改革によってごみの発生と排出の抑制、分別の徹底、再生利用の促進などの効果が期待される。引き続き減量に努めた上その結果をみて有料化の可否、時期については検討したい。22年度実施にはこだわらない。

(問) 5市1町のゴミ搬入量はこの4年間で10%も減り、第2焼却場建設は当初1日400トの処理能力が先頃1日297トの計画に変更されたこと聞いた。進捗状況を説明してほしい。